

平成16年度第1回図書館協議会会議録

日 時 平成16年5月28日（金）
午後1：30～午後3：00
場 所 鎌ヶ谷市立図書館3階保育室

出席者 石井 恵美子（委員長）
倉田 智子（委員）
須賀 法子（委員）
菊地 芙美子（委員）
秋山 弘子（委員）
山田 美保子（委員）
事務局 齊藤 幸四郎（鎌ヶ谷市立図書館長）
富永 康彦（奉仕係 副主幹）
風野 憲行（庶務係 主査補）

司会 本日はお忙しいなかお集まりいただき、ありがとうございます。委員が4名欠席しておりますが、一定数に達していますので、ただいまから「平成16年度第1回図書館協議会」を開催します。それでは、石井委員長、よろしくお願い致します。

委員長（あいさつ） 難しい問題も山積しているようなので、これからの図書館協議会をいっそう充実したものにしていきたい。

司会 では、教育長から。

教育長（あいさつ） 今回の「かまがや図書館だより」だが、図書館協議会のメンバーが載っているのは、非常に良いことだと思う。

さて、今日の協議会では、「図書館の運営の在り方」について諮問をすることになっている。いまここにある図書館を、今後どのように運営していけばいいのか？ 大きな課題である。移動図書館も廃止になってしまう。しのびないが、やむをえない。そのような状況のなかで、図書館をどのようにしていくかということが大きな問題。

民営化という話も持ち上がっているが、そこまで踏み込んでしまっているのか、という問題もある。今後、会合の回数が増えるかもしれないが、よろしく頼みます。

事務局 （4月の異動配置について報告）

館長（あいさつ） 32年のうち20数年が教育委員会。図書館建設にもたずさわったことがあるので、古巣に戻ったような気持ちです。より充実した図書館をめざし、他市町の図書館に負けないような図書館をつくっていききたい。

事務局 では、石井委員長、よろしくお願いします。

委員長 では、協議事項「平成 15 年度事業報告について」事務局からよろしくお願いします。

事務局 (事業報告 説明)

委員長 なにか質問などは？……なければ私から。年報は何冊発行しているのですか。

事務局 200～300 冊です。

委員長 配布はどんなところへ？

事務局 主に、教育関係の所属長や近隣市。本館・分館の資料としても蔵書している。

館長 17 年を迎えて鎌ケ谷市立図書館の蔵書数は、現在 25 万冊。一人当たりの蔵書数 2.56 冊。県下の公共図書館の平均冊数とほぼ同じ。内容等では、白井などに比べると差はあるが、県下では平均的な図書館になっている。

委員長 やっと平均値になっているということか。白井はそんなに多いのか？

館長 これは図書館だけの問題ではない。白井は、住宅都市整備公団などが市の中心の整備をしている。インフラ整備が全然違う。だから、鎌ケ谷市は県下でも最低ランク。すべての事業についても、それが影響している。

委員長 それでは、次に移りたいと思います。次に、平成 16 年の事業計画

事務局 (平成 16 年の事業計画説明)

委員長 計画と予算について何か？

館長 図書館協議会の日数は 3 回になっているが、今日多くの問題が山積しているので今後「検討会」なども開催していきたい。8 月までに回答を出したい問題もあるので考慮して頂きたい。

委員長 市では毎年通例 3 回だけだが、その他無償でやっていただきたいということか。前回そのような意見を伺っているので異議はないと思う。協力したいと思う。

事業計画に入るかどうかかわからないが、ブックスタートについて「図書館もバックアップする」と言っていたが、それは購入の方で何とかするということか？

館長 図書館も鎌ケ谷市の一員なので、今後は指導者などの関係で活動することもあるし、活動する者としての提供も考えている。施設全体の活用の中で「活動の拠点施設」として市に働きかけたい。選書などにも配慮したい。

委員長 よろしく申し上げます。他には何か？

では、よろしいでしょうか？ ブックスタートの件よろしくお願いします。

予算の件は？ 図書館オンラインは、今年度のみ高いのか？

事務局 5 年のリースが終わったあとに 1 年ごとになる。そうなるとリース代が非常に安くなる。今年度は、新しくなる。

システムアップしなければ金額はかからなかっただろうが、今年は、システムの更新をするので高くなっている。

また、インターネット問題にも対応しようとしている。減っているのは、ほとんど経費

節減効果だけだ。

館長 今年度予算は、前年度予算の0.5%減を要求されている。28億ばかり金が足りない。

委員長 ほかに、何か？

委員 雑誌は？ 今後増やす予定はないのか？ 新しい雑誌を入れるつもりはないのか？

事務局 雑誌・児童担当と協議してみます。必要とあれば入れることも考えます。単価は？

委員 300円程度。福音館で最近出たもの、例えば「小さなかがくのとも」シリーズなどは小さな子どもの本につなげていくにはいいかもしれないと思っている。

委員 「かがくのとも」も、良いものはハードカバーになる。そうなってから買ってもしもいいかもしれない。

委員長 あとありませんか？ ないようですので「図書館管理運営」案について。

館長 (説明)

委員長 「時代に対応した図書館」に向かっていくのが重要なのではないかと思う。

分からないことがあったら質問したいが、難しいのでこの次の会議に持ち寄るとのことのほうがよいと思う。質問は？

委員 市内でも図書館司書は学校で2名しかいない。学校に図書室があるということはいいこと。だが、学校の図書室が地域の図書室として関わるにはほど遠い。しかし、学校の職員だけではなくなくなった点では大きな前進だと思う。学校としては、なんとか本の喜び感動なども与えさせたいし、装丁もきれいなものにしたい。見通しは明るくないが学校の実態を見据えながら学校図書館の活動が充実していったらなあと思う。

館長 「子ども読書推進法」が出来、いま「子ども読書推進計画」をこれから協議することになっている。福祉、教育、図書館さまざまな分野の職員が集まって作り始めている。「推進計画」は今年度中にはできる予定。学校の図書館が整備されていないという問題は多いが、これを解消するためにも動き始めている。縦横の連携をもっと自由にする。

委員 この前のおはなし会は、満足だった。大人に「どうしてここに来たの？」と聞いたら半分以上が「読み聞かせをしてあげたい」という。おはなし会というかわらべ歌みたいなものなので小さな子を対象にして本につないでいける。ブックスタートのお陰で「おはなし会」は盛況になった。とても効果があったと思う。

委員 学校も変わりつつある。枠が広がってきた。本に親しむ子が増えるようにしていきたい。

委員 本が家にあって、「それを図書館にもって行っていいの？」と子供が訊く。読まなくなったら本をリサイクルしていくことが大切だと思う。結構絵本は、高価だし…。

委員 「図書館は絵本屋ではない」という言葉もある。図書館の「場」というものがどういうものであるか、広がっていくべきだと思う。

委員長 皆さん意見がたくさんあるようですから、箇条書きにして次回に…。

では、よろしいでしょうか？ では、諮問について事務局から説明をお願いしたい。

館長 (説明)

委員長 大変な問題だと思う。私達のできる回答を示したいと思う。宿題になるかと思う。協議会の正式の日程でない日も開催することも考えてほしい。

館長 8月をめどに何とかまとめたい。また、お集まりいただくことになると思うからよろしくをお願いしたい。できれば、6月中に1回検討会、委員長の名前で召集してもらいたいのだが、16日以降23日の間に1回お願いできればと…。

委員長 いつがよろしいですか？

委員 火・水あたりでどうか？

委員長 6月23日(金)午前中9:30~11:50でどうか？ 欠席の人にも連絡を。今回の資料も。

館長 県内の袖ヶ浦市が一部民間委託しているので視察したい。日程は7月2日(金)。袖ヶ浦に視察に行きたいと思っている。

以上で、平成16年度第1回図書館協議会を終了。

会議録署名人署名

以上、会議の経過を記載し、相違のないことを証するため、次に署名する。

平成16年6月23日

氏名 山田 美保子

氏名 秋山 弘子